

mercari

Unconscious Bias Workshop

無意識バイアスワークショップ



このワークショップについて

- このワークショップは「無意識バイアス」(無意識の偏見)について理解し、そしてそれを日常で意識する習慣をつくることで、D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)を推進することを目指しています。
- こちらの資料を研修等で利用される際は、本スライドP.43記載「利用条件及び免責事項」を必ずご確認し、同意の上でご使用ください。
- 無意識バイアスについて話し合うディスカッションも多く含まれるため、なるべく複数人で実施しましょう(3名以上での実施を推奨)。
- ファシリテーターとしてこのワークショップを進行する方は別紙のファシリテーターガイド(進行ガイド)をご参照ください。

このワークショップ始める前に.....

- バイアスをすべてなくすことを目的としたワークショップではありません。
- 無意識バイアスは、文字通り「無意識」に行われているので、全部なくすことはほぼ不可能です。
- このワークショップの目標は、無意識バイアスに、自分の判断やコミュニケーションの取り方が影響されていないか、改めて自分の行動や言動のレビューをするきっかけをつくることです。

| Agenda

- 01 Introduction
- 02 無意識バイアスとは？
- 03 よくある無意識バイアス
- 04 「無意識バイアス」のセルフチェック
- 05 Reflection and Q&A

| Agenda

01 Introduction

02 無意識バイアスとは？

03 よくある無意識バイアス

04 「無意識バイアス」のセルフチェック

05 Reflection and Q&A

自分のバイアスを知る

「私は同僚のことをよく理解している」

「私は適切に判断した上で、同僚をサポートしている」

「私は同僚/候補者のことをきちんと評価している」

...と書いていても、その

「よく・適切に・きちんと」自体にバイアスがかかっていたら

もったいないので、無意識バイアスについて学ぶことが大切！

自分のバイアスを知る

「まさか自分がこんなバイアス持っているわけがないでしょう」

...と思うかもしれませんが、

**持ってしまうものなのです！
無意識に行われているから**

Unconscious Bias Workshop のゴール

Knowledge

無意識バイアスを
理解する

Awareness

自分の無意識バイアス
を意識する

Skills

自分と他者に存在する
無意識バイアスを
意識する習慣をつける



チーム内で無意識バイアスについて話し合い、
学びをチームに還元する

| Agenda

- 01 Introduction
- 02 **無意識バイアスとは？**
- 03 よくある無意識バイアス
- 04 「無意識バイアス」のセルフチェック
- 05 Reflection and Q&A

多くのメンタルプロセスは無意識に行われています

意識

Conscious Mind

無意識

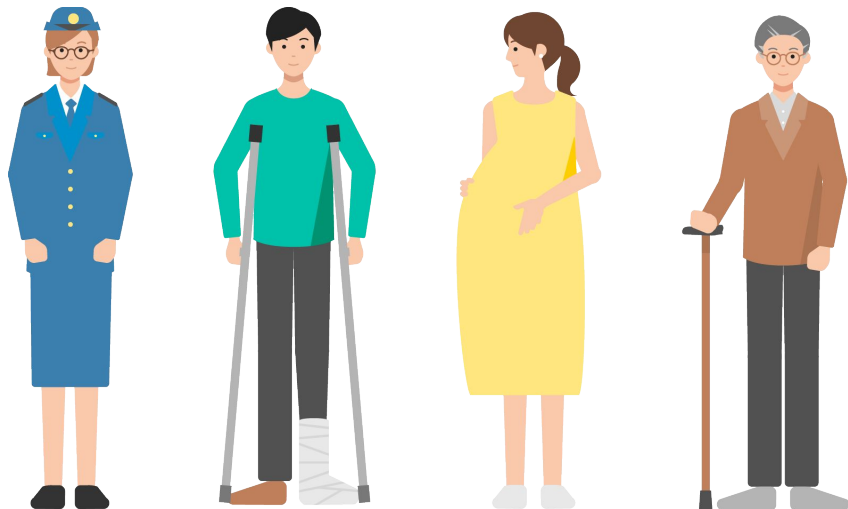
Unconscious Mind



無意識の例:ラベリング

わたしたちは、**特徴に基づいてカテゴライズ**する「ラベリング」を行うことで異なるシチュエーションでも、**瞬時に判断を下すことができます**

➤ これはあとから身につく知識によってインプットされています



無意識とは

無意識が思考エネルギーを
セーブしている

無意識バイアスとは

無意識バイアスとは

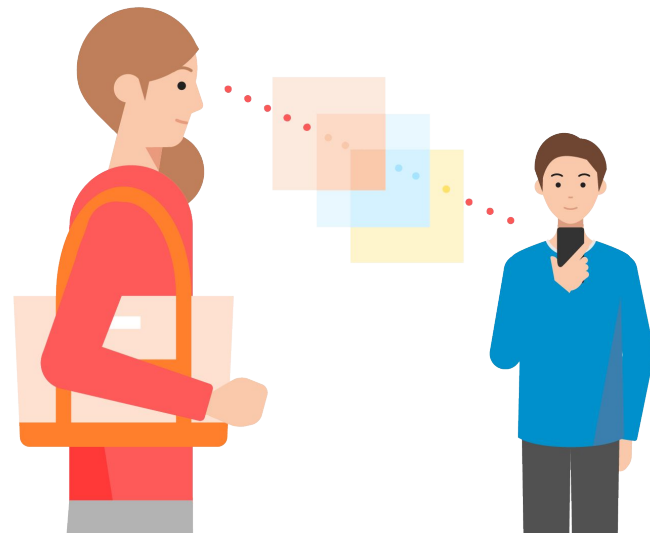
可視的・不可視的なに基づき、フィルターをかけた状態でものごとを**無意識に判断**してしまうこと

目に「見える」もの

- 年齢
- 体格
- 身体的魅力
- 肌の色
- ジェンダー
- 障がい など

目に「見えない」もの

- 社会的背景
- 性的指向
- 宗教
- 国籍
- 職位
- 組織の部門 など



| Agenda

- 01 Introduction
- 02 無意識バイアスとは？
- 03 **よくある無意識バイアス**
- 04 無意識バイアスのセルフチェック
- 05 Reflection and Q&A

エクササイズ(3分)

シナリオを読んで、
どこに無意識バイアスが起きているのか教えてください

シナリオ

- Aさんがある進行中の「社員満足度向上プロジェクト」の会議に初めて参加しました。
- 会議の出席者(元からいるプロジェクトメンバー)が3人います。
Bさん(40代の男性)、Cさん(30代の男性)、Dさん(40代の女性)です。
- 各メンバーの役割が説明されていない状態で、Aさんは、Bさんがそのプロジェクトの責任者だと思いました。
(会議中...)
- Bさんが、ある外国人社員が社内コミュニケーションツールのチャンネルで、「評価制度について納得できない」という投稿を見て、「外国人社員はみんな文句しか言わないなあ」とつぶやきました。
(会議中...)
- Dさん:(担当部分が行き詰まっていることを相談中)
- Cさん(DさんのMGR):僕は男性だから、ロジカルに説明してもらわないとねEさん(他の女性メンバー)もいつもそうなんだけどさ..
- Dさん:...

赤文字のところ、少し違和感ありませんか？

- Aさんがある進行中の「社員満足度向上プロジェクト」の会議に初めて参加しました。
- 会議の出席者(元からいるプロジェクトメンバー)が人います。
Bさん(40代の男性)、Cさん(30代の男性)、Dさん(40代の女性)です。
- 各メンバーの役割が説明されていない状態で、Aさんは、Bさんがそのプロジェクトの責任者だと思いました。

(会議中...)

- Bさんが、ある外国人社員が社内コミュニケーションツールのチャンネルで、「評価制度について納得できない」という投稿を見て、「外国人社員はみんな文句しか言わないなあ」とつぶやきました。

(会議中...)

- Dさん:(担当部分が行き詰まっていることを相談中)
- Cさん(DさんのMGR): 僕は男性だから、ロジカルに説明してもらわないとね、Eさん(他の女性メンバー)もいつもそうなんだけどさ..
- Dさん:...

過剰な一般化

極度に限られたサンプルをもとに、全ての同じ属性の人に対して「一般化」をすること

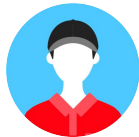
例



エンジニアは朝に弱いよね



男は浮気する生き物だよね・・・

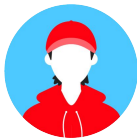


(インド人の方に)ベジタリアンだよね？

| 確証バイアス

自分の価値観や考え方に**都合のいいような情報**だけに目を向けてしまうこと

例



〇〇社出身者はやっぱりこれをするよね



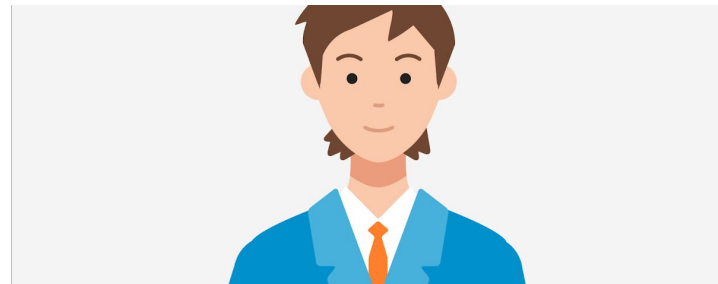
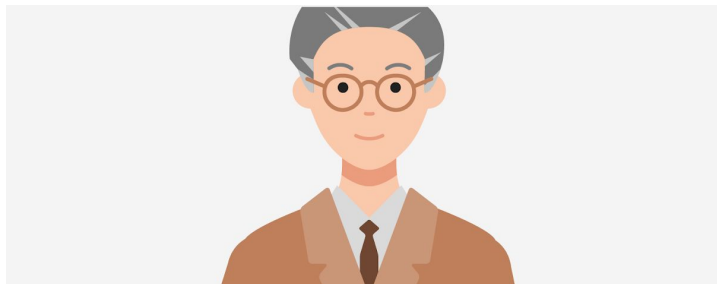
この人はやっぱり意見を聞かないよね

パフォーマンスバイアス

「ジェンダー/人種/年齢」などの属性を無意識に「能力」に結び付けること。

例

- 見た目が年長の方は、若く見える人より専門知識が高いと思われやすい。
- 2つの同じ内容の履歴書を比較した際に、男性の名前がついているもののほうが、女性の名前がついたものより「雇用しがいがあがる」と判断される。



内的帰属と外的帰属

帰属:ある行動や出来事の原因を説明する思考プロセス

内的帰属

人の内的な特徴(能力・性格など)で解釈すること

外的(または状況的な)帰属

外の状況や環境で解釈すること



帰属バイアス

「ジェンダー/人種/国籍/年齢」などの**属性**により、**結果への結び付け方**(才能か・運か・努力かなど)を無意識に変えてしまう。

功績

日本人社員と外国人社員
が一緒のチームで仕事をした
際に、達成されたことに対して
日本人社員の功績のほうが評
価される傾向がないか？

責任

失敗についてベテラン社員
よりも若手社員が責任を問わ
れる傾向がないか？

成功に対する解釈

男性が成功を収めた際は、「才
能がある」と評価される一方
で、女性は「運がよかった」とみ
なされやすい傾向がないか？

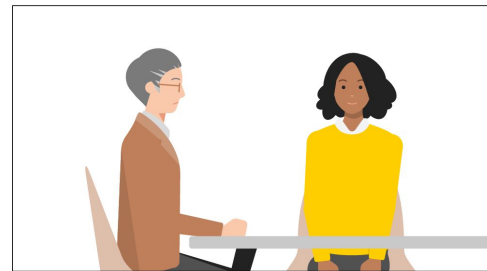
親和性バイアス

自分と似た人とのほうがより親しみを感じやすい、また好感を持ちやすいという無意識の傾向のこと。

例

採用面接で、候補者の年齢やバックグラウンドが自分(面接官)と似ている場合、面接官がより候補者を評価する傾向がある。

例: 同じ学校や会社の出身、留学経験、出身地など



家庭内性別役割バイアス

家事や育児は「女性の役割」という無意識バイアスのこと。

例

- パパ社員に出張打診をするがママ社員にはしない。
- 育休明けの女性に対し、上司が仕事量をセーブすることが前提の簡単な仕事しか任せない。



マイクロアグレッション

特定の集団に対して、**偏見が伝わるような**日常の言動(言語・非言語)

例



【女子力】高いよね



(男性に)彼女いる？



あの人、【あっち】だよな？



エクササイズ 振り返り

もう一度シナリオを読んでみましょう

- Aさんがある進行中の「社員満足度向上プロジェクト」の会議に初めて参加しました。
- 会議の出席者(元からいるプロジェクトメンバー)が3人います。
Bさん(40代の男性)、Cさん(30代の男性)、Dさん(40代の女性)です。
- 各メンバーの役割が説明されていない状態で、Aさんは、Bさんがそのプロジェクトの責任者だと思いました。

(会議中...)

- Bさんが、ある外国人社員が社内コミュニケーションツールのチャンネルで、「評価制度について納得できない」という投稿を見て、「外国人社員はみんな文句しか言わないなあ」とつぶやきました。

(会議中...)

- Dさん:(担当部分が行き詰まっていることを相談中)
- Cさん(DさんのMGR): 僕は男性だから、ロジカルに説明してもらわないとね、Eさん(他の女性メンバー)もいつもそうなんだけどさ...
- Dさん:...

| Agenda

- 01 Introduction
- 02 無意識バイアスとは？
- 03 よくある無意識バイアス
- 04 無意識バイアスのセルフチェック
- 05 Reflection and Q&A

「無意識バイアス」に気づくには

セルフチェック①「事実」か？「推測」か？

自分は、この状況について、
客観的な事実で説明しているのか？
自分の**推測で解釈**しているのか？

説明	解釈
客観的な事実を伝えること	説明に対して、(あなた自身の) 意味を加えること

Bさんが、ある外国人社員が社内コミュニケーションツールのチャンネルで、
「評価制度について納得できない」という投稿を見て、
「外国人社員はみんな文句しか言わないなあ」とつぶやきました。



この1件のことだけで、すべての外国人の方はみんな文句しか言わない、
と断定してしまうのは事実ではなく、
推測や個人の解釈である可能性が高いです。

セルフチェック② “What if...Questions”

- もし自分が話している相手が、異なるジェンダー・国・年齢などのバックグラウンドだったら、自分の考え方と態度は変わるだろうか？
- もし、この人(またはこの人の属性)に対してポジティブ(またはネガティブ)なイメージを持っていなかったら？

What if...

セルフチェック③ 視点を使い分ける



No Cropping (切り取らない)

相手の属性や一部の情報だけを「クロップ」して、判断していないかを確認。



相手中心の視点で

無意識や悪気がなくても誰かを傷つけている可能性があります。言われた相手の気持ちを推し量る&傷つけてしまったときに謝れる関係性を。

無意識バイアスに気づくことは なぜ大事なのか

無意識の恐ろしさ

気づかない

- 繰り返してしまう
- 修正できない
- 謝らない



意識すると

- 再度やってしまう可能性が下がる
- 再度やっても迅速に気づく
- 修正できる
- 謝れる

I 今日からできること

- 01** 無意識バイアスに気づけるように、
3つのセルフチェックを日頃から心がける
- 02** 自分の反省や気づいたことを発信する
- 03** 周りから指摘を求める
- 04** 無意識バイアスについて、チームで話す機会を設ける

| Agenda

- 01 Introduction
- 02 無意識バイアスとは？
- 03 よくある無意識バイアス
- 04 無意識バイアスのセルフチェック
- 05 **Reflection and Q&A**

Unconscious Bias Workshopのゴール

Knowledge

無意識バイアスを
理解する

Awareness

自分の無意識バイアス
を意識する

Skills

自分と他者に存在する
無意識バイアスを
意識する習慣をつける



今日どんなことが印象的ですか？

今後どんなことを意識していきたいですか？教えてください！

Q&A

利用条件及び免責事項

こちらの文書は、無意識バイアスワークショップのスライド資料ならびファシリテーターガイド(以下、総称して「本資料」といいます)をご利用いただく際の条件を定めたものです。以下の内容に同意いただけない場合、本資料のご利用をお控えください。

- 本資料に含まれるテキストやイラスト等のコンテンツに関する知的財産権は、株式会社メルカリ(以下「メルカリ」といいます)又はメルカリに権利を許諾した第三者に帰属します。
- 本資料に事例として登場するエピソードはすべて架空のものです
- 利用者は、本資料を非営利目的でのみ利用することができます。本資料(二次的著作物を含みます)を、その全部又は一部を問わず、営利目的、商業利益、私的な金銭的報酬のために、使用、複製、配布、アップロード、ダウンロード、販売、改変またはその他の方法で利用することはできません。
- 本資料の利用は、利用者自身の責任において行っていただきます。メルカリは、本資料に間違いがないこと、最新の情報であること、必要な情報が漏れなく掲載されていること、誤解を招く表現でないこと、第三者の権利を侵害していないこと、利用者のニーズに適合していることなどを、一切保証しません。また、本資料に関するメルカリのウェブサイトのURLや、本資料の内容は、予告なしに変更又は削除することがあります。
- 本資料の利用に起因して発生したトラブル等について、メルカリは、責任を負うものではありません。